東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Vol.44　第2194回例会　2011.12.8

今年度会長テーマ　和の心　自然に学びて未来を創ろう

■司会：
石山例会運営委員長

■点鐘：小町会長

■合唱：ロータリーソング
「我等の生業」

◆ソングリーダー：
荻野会員

■会長報告　小町会長

次年度5大奉仕委員長と次次年度会長予定者も決まりほっとしています。
上半期も残すところ、3回の例会のみです。本日は相羽会員より環境を考えた、「これからのエネルギーについて」の卓話です。次回はクリスマス家族親睦例会です、ボーリングと食で懇親を深めましょう。そして22日は第2750地区パスト・ガバナー、東京立川こぶしロータリークラブ会員、新藤信之様をお招きして「今、ロータリーは･･･」の題でお話をしていただきます。大変楽しみにしていますのでご期待ください。
今夕、掬水亭にて第4回分区連絡会が我がクラブのホストで開催されます。

■幹事報告　野村（高）幹事

■（財）ロータリー米山記念奨学会：
「米山功労クラブ」感謝状の受理

■ガバナー事務所：
日本事務局財団室より「税制上の優遇措置について」の説明文の受理

■東村山市陸上競技会：
第23回東村山市民周回駅伝競走大会の後援名義使用承認について
2012年1月15日（日）　8:00～
於　都立狭山公園
（参考：昨年度　協賛金5万円支出）

■唱和

社員の福祉を図り幸福を願う事は職業奉仕だ。

■出席報告　野村（裕）例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
33	23	0	8	74.19

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／赤木　盛一
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500　FAX　042-395-1166

■**前々回メークアップ修正後前々会欠席：**0名
■**前々回出席率メークアップ修正後：**100％
■**前々会メークアップ者：**
土方会員：分区会議
飯田会員：京都西ＲＣ
目時会員：分区会議
野崎会員：地区委員会

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理委員

■**会員誕生祝月：**
赤木会員

◆中丸会員：島田良親さん入会おめでとうございます。先週ニコニコを忘れ島田さん申し訳ございません。これから宜しくお願いします。先月ホームクラブの月例杯で4位入賞しました。
◆當麻会員：仕事のため早退します。
◆小町会長、野村幹事：
相羽さん本日の卓話よろしくお願いします。

本日のニコニコ合計：　16,000円
累　　計　：　561,700円

■委員長報告

■赤木クラブ管理委員長

皆さんこんにちは。来週土曜日に行われますクリスマス家族親睦会につきまして説明をしたいと思います。お手元に詳細が配られているかと思いますので、まずこちらを見て頂きます。5時に集合して頂きまして、5時半からゲームを開始するのですが、急に運動をすると良くないので、その前に5分くらいストレッチ体操をしてから始めようと思います。スケジュールは記載の通りです。ゲームの方法は、個人戦と団体戦を行いたいと思います。団体戦については、5つの委員会がございますので、それプラス、ロータリー財団と米山を一括りにしまして、6チームで行って、参加者全員の平均得点で決めたいと思います。それから、ハンディはこちらに書いてある通りです。ここに記載がないのですが、小学生の方がおりますので、小学生については、１ゲーム20のハンディをプラスしたいと思います。表彰については、個人戦は優勝・2位・3位、他はそちらに書いてある通りです。団体戦の方は、ニコニコの方のご協力をお願いがてら、6つの委員会で優勝した委員の委員長に10,000円の表彰金を出し、残額についてはニコニコにお願いしたいと思います。負けた委員会については、委員長さん１人にペナルティーとして3,000円頂きたいと思います。
その他として、ゴルフでよくやっております馬券の関係なのですが、優勝予想投票を行いたいと思っております。ボウリングに出られない会員の方もぜひ参加して頂きたいと思います。1口1,000円に致しまして、まず自分を買って頂きまして、その他にどなたか最低1人2口以上買って頂ければと思います。優勝者は1人ですので、確率としてはかなり高いかなと思います。そのうち7割部分は優勝者を当てた方にお支払いして、3割をニコニコの方にお願いしたいと思います。ボウリングが終わりましたら、同じボウリング場にパーティールームがございますので、そこで6時半から例会を開始致しまして、6時45分から懇親会、その中で表彰式を行いたいと思います。優勝予想と言いましても、ゴルフと違いまして今までボウリングをしたことがありませんので、誰がどれだけの腕前があるのか全く分かりません。一応ここに参加者のリストを付けておりますので、この人かなと思う方をぜひ。自分を2枚3枚買って頂いても構いません。今までのボウリングのデータがありませんので、逆に言えば当たれば大きいかなと思います。ぜひ宜しくお願い致します。

■田中社会奉仕委員長

明日はＦＲＣゴルフ大会です。お忙しい中、大勢の皆様に参加頂きましてありがとうございます。他クラブの皆様と親睦と友情を深めて頂ければと思います。会長さんより寸志を頂きました。報告並びに感謝御礼申し上げます。
来春の1月15日（日）は東村山市駅伝です。地域の活性化のため、我ロータリークラブも参加致します。励みになりますので、応援宜しくお願い致します。選手を発表致します。
1区：村田会員（6km）
2区：赤木会員（3km）

3区：田中会員（3km）
4区：野村裕夫会員（3km）
5区：飯田会員（3km）
たった今飯田さんより電話が入りまして、自分でよければ死ぬ気で走りますとのことです。選手の皆さんはまだ間に合いますので、今日から練習お願いします。打倒ＪＣさんでいきましょう。以上です。

■野崎米山奨学地区委員長

皆さん、こんにちは。地区委員とクラブの米山委員長を兼ねており、それとカウンセラーとトリプルでやっております。今日は、朝いつもＢＳの海外放送を見ているのですが、アメリカのテレビとロシアのテレビで日本の開戦記念のことを放送していました。日本では全然放送していませんでしたが、どういう内容だったかというと、日本が真珠湾攻撃をしたのは、もう情報を全部アメリカもロシアも察知していて、それでハメられたというようなことを言う解説員がいました。どうしてかと言うと、真珠湾を攻撃した時にアメリカの航空母艦が真珠湾から離れていて、そこの所を爆撃したのですが、実行性がなかったという訳です。その航空母艦があったためにアメリカの反撃が早かった、そういう戦略だった
とロシアのテレビでも同じような話をしていました。それはまた何かの本や新聞とかに出てくるかも分かりません。さて、地区委員報告ということで、先月、10月17日に米山奨学生とカウンセラーと大学の関係者が集まりまして意見交換をしました。それで前半は坂下さんという事務局長の基調公演をしたりＤＶＤを見たりしました。4時から始まりまして、7時から米山奨学生の芸大に行っている学生さんのピアノと声楽、テノールですね、素晴らしい声を聞かせて頂きました。日本民謡と、歌った方が韓国の女性でしたので韓国民謡など6曲ほど歌いまして、ああいうものを聞く機会が東村山クラブにもあったらいいなと思いました。これから私は米山奨学委員会に行くのですが、うちのクラブでは朴さんを預っていますが、来週に次年度の選考をする会議をするわけです。来週の17日に80名の学生のうち今回は2580地区では39名選抜します。米山奨学生の地区委員が今12名ほどおりますので、3組に分けてその書類選考をします。どういう選考をするかと言うと、今までと少し違った方法で、100点満点で20点については学業の内容チェックをしていきます。志願書と成績表が全部来ております。それと細かい面接の態度や奨学金をもらって何がしたいかという内容など、一人に15分～20分というような時間割でやって、点数を付けて選抜します。それで最終的に39名ということにします。それで、たまたまそのアプリケーション要するに志願書を見ていて特定の人をどうこうというわけではないので良いと思うのですが、中国の学校なんていうのは、すごいですね。学科の勉強の内容が、1年で毛沢東思想概論とかですね、2年になると鄧小平理論概論とか軍事行連とか軍事何とかというのがあるのですね、やはりこういうのを見ていると日本というのは色々な意味での意識の持ち方も平和で良いのだけれども、やはり1つの目的のために一生懸命やらないと、相当あっという間に中国や韓国に追い越されてダメな国になってしまうような気がします。それは色々な団体なり社会がしっかりみていかないと、私達が考えているのとは違った方向に行くのではないかと心配しているところです。以上です。

■卓話

■卓話者紹介：
目時プログラム委員長

■卓話者：相羽会員

これからの家庭のエネルギーについて

では、エネルギーについてはどうなるのかという話をさせて頂きます。
私どもは、ＯＭソーラーという太陽の熱を利用した家作りをちょうど22年ほど前からやっているのですが、当時は環境とかエネルギーなどと言う人はほとんど誰もいなかったような時代です。今でこそ、ここ数年前からエネルギーだの環境だのそんな風な話がたくさん出てきまして、特にこの原発の大きな事故の後ですね、化石燃料を含めてああいうものに頼っていては良いのかということで、急速にいわゆるエネルギー問題が、まだまだではありますけれども改善されつつあります。
特に太陽光発電というのは着目されていて、孫正義さんがメガソーラーと言われるいわゆる大規模なソーラー発電所を日本全国あちこちに作ろうという計画をしていらっしゃるみたいで、とにかく大きな企業さんも、例えばＨＯＮＤＡさんも、これから作る入間の方の工場にも相当大きな太陽光発電設備を付けるという話も聞いております。いわゆる例えば街中のそこら中にあるローソン等のコンビニエンスストアも、屋根の上にそういうのを付け始めていますね。急速に3.11の事故の後、非常に大きな動きがうねりとしてあります。太陽光エネルギーだけでなく、水力や地球の地熱、そして日本中のあちこちで出ている温泉の熱を利用してとか色々なものが今開発されています。原発がなくて本当にやれるのかと言われたらそれは私には分かりませんが、なるべく危険なものを使わずに地球の自然のエネルギーの中でやっていくような形に間違いなくなっていくだろうなと

思っております。
私どもは22～23年目からそんな風な形でやっております。今、皆さんにパンフレットを配らせて頂きましたけれども、太陽の熱を利用して家の中を暖房するとかお湯を取るとかそういう事は相当やってきているのですね。それで、今、国も東京都もそうですが、非常にそういうものに補助金をたくさん出しています。太陽光発電については、国も東京都もあるいはこの東村山自治体も、もちろん大小金額によって違いますけれども、自治体も補助金を出さなければいけない状況で、どんどん出しています。資金繰りに余裕があって出すのではないでしょうけれども、やはり国が率先して補助金を出して普及していかなければならないので、色々な所から出ています。それで、東京都も今年の4月からは太陽熱に対しての補助金も出るようになりました。太陽光と太陽熱は全く別のエネルギーなのですね。太陽光に対しての補助金は出ていましたが、太陽熱に対しての補助金というのは今まであまり出ていませんでした。でも今、太陽熱を利用しますと東京都からは50万円出ます。
そういうエネルギー消費量が少ないもの、私どもは住宅がほとんどなのですが、そういうものを作ると、国を挙げて色々な補助金を出すようになってきております。そういうものを我々は利用させて頂いて、お客様になるべくコストを下げて環境に貢献するような家作りということで、ここの3年間で私どもは、今年の3月で終わりましたけれども、1棟200万円を上限に、3年間でちょうど100棟補助金をもらったのですね。これも100棟ですと国から約2億円もらったということなのです。その補助金を全部お客様に還元するような形で私どもは今日までやってきました。これはもちろん、太陽光とか太陽熱だけではなく、いわゆる長期優良先導モデルということで、長期に持てる家づくり、このようなものに対しての国の補助金だったりします。それから、太陽エネルギー、太陽光発電そういうものにプラスアルファのものも今出てきております。
私どもは、ちょうど今年の9月くらいですかね、府中に東京都の都営住宅の跡地がありまして、大手の企業さんの中に地域の工務店として私ども1社だけ入って、提案型のコンペの中に応募させて頂きました。全く他の企業と比べて月とスッポンくらい小さな工務店だったのですが、私どもは太陽光発電と太陽熱を利用した家作りで提案させて頂き、それだけではなくて、全体の街作りがとても点数が高かったのですが、そこに提案させて頂き、落札致しました。私どもの次点となったのがアキュラホームさんで、他も大きな企業さんだけなのですが、本当に月とスッポンくらいの小さな工務店でも、提案力があったり、そういうものを駆使した建物作りを提案して、勝ててしまいました。いわゆる長期優良の長期に住み続けられる家、70年以上100年住み続けられる家ということで、その中にそういう自然エネルギーを取り入れた建物で提案しました。
それとまだ正式には発表されていないのですが、多分今月の半ば前後には発表されると思いますが、東大和に東村山と同じような街づくりですね、市役所の隣のあれと同じ様なものが出てきます。それで、私どもは当然応募させて頂きました。これは200棟前後建てられる所で大きく、1社では出来ないので、当然大手の企業さんとグループで応募させて頂きました。
まだ正式発表されていませんが、これは言っても全然問題ないのですが、府中の方は街づくり、全体のどんな良い街を作るかが40点だったのですが、東大和の方は全体の街づくりは50点の点数で、東大和も間違いなく取れる予定だったのですが、結局私どもは失格となりました。全部で4グループ出たということが後から分かったのですが、私どもの組んだグループは残念ながら失格になってしまいました。失格にならなければ取れたはずなのですね。そういう街作りの提案は1番で、自慢で言うのではなくて、これからとても大事なのは、他社を悪く言うのではないのですが、その辺の大きなディベロッパーがやっているいわゆる分譲、本当に今細かい分譲が多いですが、これから30年後にはああいう街は本当にダメになるのだろうなと私どもは思っています。そういうことで今、国も東京都も街作りをものすごく大事にしています。もちろんここに小町先生がいらっしゃいますけれど、これからとても重要視されているのだろうなと思います。
そんな中で、そういう街作りの点数だけ高いという、当然にそれに今の話でエネルギーの問題も含めてですね、また長期に住み続けられる家作り、1世代、2世代だけでなく、3世代、4世代も住める家作りがこれから主力になってくるだろうなと思っています。東大和は、残念ながら結果的には提案した後に大日本土木が地下鉄で事故を起こしてしまいました。佐藤工業とか3社の大きなＪＶでその中の1社だったのですが、東京メトロを事故で8時間止めてしまったのですね。それで指名停止になってしまいました。もう私どもが書類を全部提案した後で、その審査機関中に指名停止になったものですから、失格になりました。相当なものを作らなければならないので、提案するだけでもめちゃくちゃ労力と費用がかかりましたが、結果的に私どものグループは失格ということで、辞退でも良かったのですが、私は辞退したくなくて失格になりました。私どもの計画したものは183棟だったのですが、これはほんの少し離れて南と北に分かれていまして、南の方はいわゆるCO2の減少の少ない自然エネルギーを利用したり、色々な家づくりを主とています。北側の方については、低復旧型住宅でコストを少し下げていかに安くできるかという街作りだったのですが、本当はそういう事故がなかったらそこに相羽建設だけで62個の少CO2エネルギー住宅を作る予定でした。これからの住宅作りは、そういうものを東京都なりが全国に普及させたいという形で計画されています。
私どもはただ20数年前からやっておりましたが、こんな風になるとは思ってやってきたわけではないのですが、いわゆるこういう太陽エネルギーはいくら使っても公害を出すわけではないし、そういうものを利用して健康的な住宅作りをしています。私の住まいは冬でも暖房をほとんど使わないです。せいぜい15回前後使えばいいところです。あと夏は、エアコンを全く使ったことがありません。それはもちろん人によって色々とありますから、全部一緒というわけではないのですが、エネルギー消費が非常に少ない家作りをしています。府中もそうですし、東大和もダメになりましけれども、東大和も私どもはエネルギー消費を80％削減する家を目的ということで提案してきました。府中は当然私どもが取りましたから、そういう形の提案の住宅をこれから作ってい

きます。やはりエネルギー問題はこれからとても取り入れなければならないです。新しく建てる建物、住宅だけではなく、ビルも含めてこれからは、たぶん確認申請が下りないのではないか、下ろさないのではないか、そんな風に私どもは思っております。国がそういう事を決めていく、はっきりではないのですが、今もう大体そういう草案でいくと決まっております。何かしらの自然エネルギーを利用した家作りをしていかなければならないと、これからのエネルギー問題に非常に危機を感じております。そういう中で今一番普及しているのは、太陽光発電ですね。目時先輩が何年も前から太陽光をやりたいという話をたくさん私も聞かせて頂きましたけれども、これからはもうキリがないほど広いマーケットになります。やはり時代とともに色々な流れが変わってきています。こうやって時代が変わってくると、どんどんそちらの方へいかに早くしてシフトしていくか、その先導的な事業形態を作っていくのはすごく大事なのではないかと思っています。私どもも、決して人に言えるほどのことをやっているわけではないのですが、しかしながら、どうなるかははっきりとは言えませんが、間違いなく住宅だけでなく工場も含めて、揃ってそういうものを何かしらの大小はあるかとは思いますが、やっていかなければならないだろうと思います。大企業は特にこれから重点的に取り入れていってくれるのではないかと思っております。私どもお陰様で41年になりますけれどもやらせて頂いて、今これだけの経済環境、建築業は特にそうなのですが、非常に悪いと言われる中で何とか機能しているというか何とか受注できているのは、やはりそういうものを早く取り入れてやってきたからだと思います。今、社員達にもコンプライアンスもそうですが、いわゆる現場のクレームをいかに少なく、ましては現場の清掃、私も現場に1日5回現場を清掃しなさいと言っているのですが、昔と違って今はそういうことに欠けていると受注競争に負けてしまいます。建物については木造、もう一個の建物の方も多摩産材を全部利用して地域の山の買い取りにも貢献しています。我々みたいな工務店がそういう無垢の材料を使わないと、どうしても山は今荒れ放題でどうにもならないことを皆さんも分かるでしょうけれども、私達1社2社で作ったからというのではなくて、皆が少しずつ使っていかないと山の環境に貢献できないのですね。そんなことで、そのドミノという建物は、この東京都の東村山のプロジェクトの時に開発したものなのですが、今この建物は日本全国46社が加盟しまして、46社の工務店があちこちでこの建物を作っています。これの一番大事な約束事は、その地域の木材、九州は九州、四国は四国の木材を必ず使いましょう、その地域の地産・地消ということです。運送賃をかけて遠くの木をこちらに運んでくる事はなくて、その地域で消費していくという形で、それを1番の約束事でやらせて頂いていて、今結構あちこちに大分出来ております。工務店にしか出来ない、工務店が一番得意とする技術を持った職人さん達を抱えているわけですから、大手さんの真似できないこと、確かにエネルギーもそうだけれども山の環境が崩れてはいけません。今海まで駄目になると騒がれていますから、やはり山の恵まれた栄養分のある水が海に流れ込んで、魚達や海草が育つわけですから、山の環境にも少しでも貢献したいと思います。我々みたいな小さな工務店がやってもたいしたことはありませんが、少しずつ少しずつでもやればそれも大きな力になっていくだろう、そういうことで、日本全国にそういう工務店が加盟しています。そういうことが出来るのは街の工務店なのですね。これから特に我々もエネルギー消費は80％以上削減するし、そしてもちろん最終的にはゼロエネルギー、エネルギー消費を使わない、つまり、使うのですがそれを作るわけですね、自分の家庭で作って化石燃料や原発のエネルギーをゼロにします。今でもゼロエネルギーはあるのですが、まだまだ価格がなかなか追いついていかない状況ですから、そこを一般的な住宅の価格でできるようになるにはもう少し時間がかかると思います。私達はそれほど高くない形でエネルギー消費を80％削減する、こんな風なところを今目指してやっていますし、間違いなくそれは出来ます。今スマートフォンとかで家の中の全部エネルギー消費を完全に数字でもってはっきり表せるのですね。ですから、自分の家でどのくらいエネルギーを使っているか、CO2をどのくらい出しているか、どのくらい削減できているのか全部分かるのです。そういうものを使って家の中を機械的なものでチェックできる、そんなシステムになっています。これからは、やはりエネルギー消費の削減ですね。この辺のところをぜひ皆さんにも取り入れられる範囲で取り入れてやっていって頂けたらと思っております。
以上、つたないお話ですが、終わらせて頂きます。ありがとうございました。

■第6回（12月度）理事・役員会

2011年11月7日（水）　18:30～19:30
於 久米川ウィングホテル

■11月の収支明細報告について
金子会計より報告があり、報告の通り承認された。

■クリスマス家族移動例会について
今年は家族親睦ボーリング大会です。
日時：12月17日（土）
場所：久米川ボーリング　会費：4,000円～10,000円
個人戦・団体戦で楽しみ、表彰式と食事を用意してあります。

■第23回東村山市民周回駅伝大会について
協賛金として、社会奉仕部門予算50,000円を充当。
プログラムに名称を印刷。
日時：平成24年1月15日（日）　8:00～13:00
都立狭山公園にて開催。
クラブより参加費用は1チーム3,000円とし、社会奉仕部門予算を充当。

■その他
1. ＦＲＣ合同の空堀川清掃に関して、ロータリー財団へ補助金申請・ＲＩへ「意義ある業績賞」への申請・「ロータリーの友」への寄稿を是非実施する。参加クラブへの挨拶状と収支明細を送付し回欄してもらい、4クラブに当日の集合写真を拡大して届ける

2. 第5回東村山版中学生クイズ大会へロータリークラブとして、賞品を協賛し、新世代奉仕部門予算を充当（30,000円）　実施は11月26日（土）

3.新年第一例会は、夜間親睦例会に変更
　日時：平成24年1月5日(木)　18:00～
　場所：中国割烹旅館　「掬水亭」宴会場

4.第7回1月度理事・役員会の予定
　日時：平成24年1月5日(木)　17:30～18:00
　場所：中国割烹旅館　「掬水亭」宴会場
　予算1人当たり10,000円

■23年11月出席表

	氏　　名	3	10	17	23		
名	細渕　一男						
1	相羽　　正		△	△	○		100
2	赤木　盛一		○	○	○		100
3	土方　義一		○	○	△		100
4	飯田　能士		△	△	△		100
5	石山　　敬		○	○	○		100
6	樺澤　　襄		○	○	○		100
7	金子　哲男		○	○	○		100
8	北久保眞道		○	○	○		100
9	熊木　敏己		○	○	○		100
10	小町　幸生		○	○	○		100
11	目時　俊一		○	○	△		100
12	村田　秀雄		○	○	○		100
13	中條　基成		○		○		66.67
14	中丸　繁男		△	○	○		100
15	野村　高章		○	○	○		100
16	野村　裕夫		○	○	○		100
17	野崎　一重		○	△	△		100
18	野澤　秀夫		○	○	○		100
19	荻野　　昇		○	△	○		100
20	嶋田　憲三		○	○	○		100
21	田中　重義		○	○	○		100
22	當麻　　誠		○	○	○		100
23	戸澤　　忠		○	○	○		100
24	漆原　次男		○	○	○		100
25	山宮　　隆		○	○	○		100
26	山本　智治		○	○	○		100
公式平均			100	96.77	100		98.92
出席規定適用免除者							
1	隅屋　宜一		○	○			
2	五十嵐光利		○	○			
3	神崎　　武		○	△			
4	高橋　　眞						
5	村越　政光		○	○	○		
6	町田　清二		○	△	○		

名：名誉会員　　○：出席　　△：メークアップ

■点鐘：小町会長